



中洋の風 第24号



- 学校教育目標 : 地域を愛し、地域からも愛される児童の育成
 ○めざす学校の姿 : 美しい学校（美しい環境&美しい心と姿の育成）
 ○めざす子どもの姿 : いつも笑顔で 元気！（自ら学ぶ子 心豊かな子 がんばる子）

中洋小のHPは
こちらから

17日（火）は十五夜でした。「中秋の名月」とも呼ばれ、「秋の真ん中に出る月」という意味があるようです。昼間は、まだまだ暑い日が続きそうです。休み時間に1年生とブランコで一緒に遊んでいたとき「暑いけど、朝はちょっとすずしいよね。」と言っていました。確かに朝は少し涼しくなってきた、虫の音も聞くことが出来ます。1年生の季節を感じる感性に感心しました。



<教員をめざす学校体験制度～1名が中洋小学校で体験中～。>

17日（火）から24日（火）までの5日間、大学2年生の学生が、学校体験をしています。この制度は、「児童生徒とふれあったり、教員の仕事に接したりする体験を通して、教員という職の魅力を



【6年生理科の学習の補助】



【昼休みに1年生とダンゴムシの観察】

を実感することにより、教育に対する意欲の向上を図ること」を目的としています。中洋小学校では、学習の補助をしたり、一緒に遊んだり、授業参観をしたりしながら教員の仕事の体験をしています。夢の実現に向けて、中洋小学校でよい経験をしてほしいと思います。応援しています。

<職員の校内研修を行いました。>

11日（水）に特別支援教育地域コーディネーターを講師に迎えて、「通常学級における特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり」について研修会を行いました。価値観や考え方の多様性が重視されるなかで、学校の与える影響は大きいこと。発達障害も一つの多様性としてとらえ、「みんなとちがう」というとらえから「みんながちがう」ととらえ、それらの違いを



【研修に取り組む職員】

社会の中で生かしていこうとする考えも大切。「学校は安心してチャレンジ（失敗）が出来る場所」「幸せホルモン（オキシトシン）」がたくさん放出される関わり方等、教育学・医学・心理学等様々な視点からご指導いただきました。本校も学校運営の理念に「特別支援教育の視点の大切さを意識した取組」があります。一人一人を大切にする教育、誰一人取り残さない教育を推進するに当たって大切にしていきたい理念です。今後も学校は「子どもたちにとって幸せ準備の場」を基本に取り組んで生きたいと考えています。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。